



The poster features a large blue vertical text 'うらみち' on the left. In the center, the slogan '政治は人の幸せを調整する仕事。' is displayed in large orange text inside white speech bubble shapes. Below it, a statement in white text on a dark blue background reads: 'その為には、まず街を歩いて本当の弱者を知らなければならない。'. At the bottom, a white box contains the heading 'うらみち健一プロフィール' and the following information: '2023年(令和5年)4月 神奈川県議会議員選挙 四期目当選' and '【所属委員会】国際文化観光・スポーツ常任委員会'.

= 政治信条 =

2023 SUMMER

神奈川県 議会レポート

発行

神奈川を変える港南の会 政務活動事務所
神奈川県横浜市港南区港南台3-11-31-202
TEL:0451-3701-9431

うらみち健一 二〇二三夏号



**神奈川を変える港南の会を
立ち上げました！**

四月の神奈川県議会議員選挙で当選し、四期目がスタートしました。今期は「**神奈川を変える港南の会**（略称：港南の会）」という名称の会派を立ち上げ、活動しています。二〇一年の初当選時から掲げている私の政治信条は、「**政治は人の幸せを調整する仕事**！」その為には、まず街を歩いて本**当の弱者を知らなければならぬ**」であり、それを実現すべく日々活動しています。その実現のために、港南区民の方に寄り添い、耳を傾け、その声を県政に反映していかなければなりません。しかしながら、そのような声に対応しようとする際、壁となり対応できなくなってしまう時があります。この十二年間、幾度となく直面しました。私は“**しがらみからつながりへ！**”を標榜し活動の糧にしています。特定の組織・団体とのしがらみではなく、**市民の皆さんとのつながりを大切に**していくためには、その障壁を取り除かなければなりません。そのような想いから無所属で活動していく事を決意しました。引き続きこれまで同様、地域の安全安心の確立・福祉の向上に尽力して参ります。



革を進めなければなりません。課題解決に向けて、
移行後の部活動の指導者・引率者を登録する人材バンクの設置、
受け皿となる運営団体・実施主体の整備等を行つ
ていきます。



この委員会は、国際交流及び国際協力、文化の振興、観光、スポーツ等、国際文化観光局とスポーツ局の所管事項を審査します。国際文化観光局の主要な課題は、観光需要の回復です。コロナ禍により観光需要が激減しましたので、【観光立県かながわ】として観光振興を図り、景気回復につなげていかなければなりません。課題解決に向けて、地域ごとの特徴を捉え施策を展開することで、国内外からの観光客の来県に繋げていきます。スポーツ局の主な課題は、中学校部活動の地域移行です。生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができ機会確保とともに、教員の働き方改

**国際文化観光・スポーツ
常任委員会に所属！**

This image shows a large, ornate wooden pirate ship docked at a port. In the background, the iconic snow-capped peak of Mount Fuji rises against a clear sky. The water in the foreground is calm, reflecting the surrounding landscape.

黒岩知事四期目となる

県政運営

黒岩祐治氏が、四月の県知事選挙で当選され、**四期目の県政運営における実質的なスタートとなる予算（補正予算）**

四十九億六千三百万円が編成されました。子どもが健やかに成長し、安心して子どもを生み育てることができる社会の実現を目指して、県民の不安を解消し、結婚・妊娠・出産・育児の切れ目ない支援を行っていくとし、子ども・子育て支援など持続可能な神奈川に向けた施策が中心となっています。

【子ども・子育て支援策】では、男性従業員が育児休暇を取得した中小企業に奨励金を交付するほか、保育園での乳幼児の使用料を減らすことで済むよう、処分費用を市町村に対して補助をする予算が計上されています。

【産科・小児科医療施設等誘致事業補助】は、安心して妊娠・出産・子育てできる環境整備のため、産科・小児科施設等を開設する事業者の施設整備などに対し補助します。また、こども家庭庁が各自治体に協力を呼び掛けている「こどもまんなか応援プロジェクト」に賛同し、知事と

神奈川県庁が「こどもまんなか応援サポート」に就任しました。SNS等を通じ、社会全体で子ども成長や子育てを応援していく取り組みであります。

黒岩祐治氏が、四月の県知事選挙で当選され、**四期目の県政運営における実質的なスタートとなる予算（補正予算）**が編成されました。子どもが健やかに成長し、安心して子どもを生み育てることができる社会の実現を目指して、県民の不安を解消し、結婚・妊娠・出産・育児の切れ目ない支援を行っていくとし、子ども・子育て支援など持続可能な神奈川に向けた施策が中心となっています。



行政視察

神奈川県が抱える課題解決のため、全国での成功事例・先進事業を視察しています。

人口減少対策、移住・定住政策



山梨県にて人口減少対策を調査しました。一年連続で出生率が落ち込んだことにより、六月に全国初となる「人口減少危機突破宣言」を発しました。危機を県民・市町村・民間企業と共に協力を求めています。これまでの対策を点検し取組を見直すこととした。本

県においても本格的な人口減少時代に突

入し、時に県西部の

人口減少は著しく、

取り組んでいかなければならぬ課題で

す。県議会で議論して参ります。甲府市・

甲斐市にて、移住・定住政策を調査し

ました。両市は山梨県で人口一位と二位

です。利点である首都圏からのアクセスの良さを活かし、移住・定住施策に力を入れておられます。移住する際、住まい・仕事が重要なことがあります。

空き家や集合住宅での改修、家賃補助や、県内企業との就職説明会等に力を入れておられます。本県も移住施策に取り組んでいます。

【移住のメリットを発信】し、移住者が増えるよう県議会で議論して参ります。

観光政策

静岡市にて観光政策を調査しました。「ロナ禍で落ち込んだ観光需要を戻し景気回復に繋がるよう施策展開を図つておられます。インバウンドの取り込みで、世界文化遺産・富士山や国宝・久能山東照宮を中心とした周遊ルートの確立が出来たのではないか。本県にも

箱根・鎌倉といった世界的な観光地を抱えています。単体ではなくそれぞれを活かした周遊ルートが必要です。また県内には知られていない観光資源が数多くあります。その

資源を磨き上げ、観光需要を戻す

ことで雇用増にも繋がります。周遊ルートに組み込めるようにしていかなければなりません。県議会で

議論して参ります。



日本観光地百選第一位の日本平を視察

